

日 建 収 第 2 5 8 号
平成20年10月17日

国土交通省道路局長 様

日高市長 大 沢 幸 夫



今後の道路行政についての意見・提案の提出について（回答）

平成20年9月19日付け、国道企第37号で依頼のありましたことについて、
別紙のとおり回答します。

今後の道路行政全般についての意見・提案

① 道路行政全般について改善すべき点、要望や提案など

埼玉県 日高市

地方においては、高速道路などの主要幹線ネットワークの形成を始め、防災対策、通勤、通学さらには救急医療などの面においても、依然として道路整備が必要である。地方の道路は、住民にとって生活を支え、活力の基盤としても重要なものであります。

また、今後、過去に整備した道路に関する公債費・維持管理費の増大や老朽化した橋梁等の維持補修など多くの財源を要する状況となっております。

「道路特定財源に関する基本方針」が閣議決定され、これまでの道路特定財源を「一般財源化」することが方針として示されました。

このため、道路財源の「一般財源化」に関し次のとおり要望いたします。

1 地方の財源確保について

納税者に対する受益者負担の観点からも一般財源化においても、必要な道路整備を進めるとともに、地方の実情に応じて、福祉、環境等の分野にもその財源を振り向けることも可能となるよう、地方の裁量が確保される必要があり、新たな中期計画の策定を始め、今後の道路行政の在り方を考えるに当たっては、道路の整備及び維持管理に係る国・地方の役割分担を再整理、明確化し、また、役割分担の見直しに当たっては、その財源について地方に確実に移譲する等必要な措置を講じること。

2 生活道路の整備について

- ・高規格幹線道路のみでなく、日常生活における身近な生活道路の整備についても配慮すること。
- ・供用延長や交通量の増加に伴い道路投資に対する維持管理コストは益々増大しており、舗装等の道路施設の維持管理の重点化を講じる必要がある。

○現状

当市では、平成8年に供用が開始された圏央道をはじめ、東部に国道407号、中央に県道飯能寄居線、西部に国道299号がそれぞれ南北に走り、県道川越日高線がこれらを東西に結ぶ幹線道路が通っております。また、これらの幹線道路を補完する多くの市道により道路網が形成されています。

しかし、自動車交通量の増加により幹線道路の慢性的な渋滞や生活道路への通過車両の混入など、道路利用者の安全、市民生活の快適性、利便性が阻害される傾向にあります。さらに、車両の大型化や交通量の増加で路面等の損傷が著しく、機能的にも支障をきたしている状況となっています。

また、橋梁についても、車両の大型化や交通量の増加によりその多くが狭小老朽化が進んでいる状況にあります。

○課題

幹線道路については、将来の市街地形成に対応すべき道路網を計画する必要があり、特に、国道や県道とのネットワーク化を考慮しながら、隣接する市町と計画の整合性を図り、早期に整備する必要があります。

市民生活に密着した市道については、安全で快適な生活道路を確保するため計画的に整備を進めるとともに、道路の機能が最大限発揮されるように維持管理の充実を図ることが必要です。

歩行者、自転車への配慮や道路の植栽など、人や環境にやさしい道づくりも求められており、市民のニーズを踏まえた道路整備を推進する必要があります。

また、橋梁については道路計画と河川改修との密接な連携のもとに、計画的な維持補修及び木橋等の架け替えを推進していく必要があります。

○身近な自然など日高市のよさを大切にしたい住環境の形成のため、秩序をもって計画的な道づくりを目指す。

1 市民が安心・快適に利用できる暮らしの道づくり

・生活道路や歩道の整備・改善

生活道路については、日常生活の安全性や利便性の向上を図るため、地域の主要な生活道路を中心に段階的に整備・改善を図る。

また、快適な通行の用に供し、良好な環境・景観を形成するため道路の緑化や滞留空間の確保に配慮しつつ、バリアフリーの視点を取り入れた歩行者、自転車専用道路の整備を進める。

2 中心市街地及び地域間を連絡する幹線道路網の強化

・市内道路網の骨格をなす国、県道の著しい交通渋滞を解消するため早期整備

国道407号バイパスの早期整備

国道299号整備区間の早期整備

飯能寄居線バイパスの早期整備

・都市計画道路等の整備

県道川越日高線の交通渋滞を緩和するための東西道路網の充実、圏央道、圏央鶴ヶ島I・C、狭山日高I・C、へのアクセス強化、企業誘致の体制整備、東西道路網とリンクした道路ネットワーク強化を図る。また、将来幹線道路網計画をもとに補助幹線道路の整備を図る。

今後の道路行政全般についての意見・提案

③道路施策の重点事項（代表事例、期待する効果や評価等）

埼玉県 日高市

○重点事項	○ 代表事例	○期待する効果や評価	○その他
地域活力の向上	幹線道路の整備	高い道路ネットワークが整備されることにより、時間短縮と併せて定時性が確保されることにより地域の資源を生かした様々な産業振興や雇用の場の確保、観光・交流の促進が可能となる。	
	生活道路の整備	市民生活に密着し、日々利用する生活道路の整備により安全性、住環境の改善が図られる。	
計画的な維持管理や更新の推進	道路等の維持管理	これまで整備された道路等の施設の老朽化が急速に進行しており、既存施設の延命化などにより、トータルとしてコスト縮減が可能となる。	